

スポーツ教養プログラム【キッズ】活動報告

1 日時

2026 年 7 月 25 日（土） 18 時 25 分から 20 時 30 分まで

2 会場

露橋スポーツセンター

3 プログラム名

グローバルアスリートプログラム

4 講師（敬称略）

流通経済大学 スポーツ健康科学部 教授 荒井 宏和

5 活動内容

トップアスリートの特徴を活かし、「考える」、「伝える」、「理解する」、「実践する」プロセスを習得することをテーマに講義が進められました。

はじめに、過去のオリンピックの映像を見ながら、「トップアスリートの人柄や行動にはどのような特徴が見られるか」について、2～3人組で意見を伝え合いました。トップアスリートになるためには、「なりたい自分のイメージを持って競技に取り組めること」、「仲間との協調性があること」が大切であると学びました。

メインプログラムでは、「ボール送り」を行いました。8～9人のチームに分かれ、各チーム3回のタイム計測を行いました。どのチームも速いタイムを出すために、並び方やボールの受け取り方、声の出し方などのアイデアを出し合って作戦を立て、1回目より速いタイムを出すことができました。

今回の活動を通して、良い動きを観察し、自分たちの改善点を話し合い、全力で取り組むことの大切さを理解することができました。これから始まる競技体験にも活かしてほしいと思います。



講師の荒井氏



「ボール送り」の様子



チームごとでの話し合い



楽しく学ぶことができました！